

文化都市

Cultural city
リンツ



リンツ市内の街並み。青く光る建物は、現代美術展示で有名な LENTOS 美術館

アルスエレクトロニカ・センター
世界的なメディアアートの祭典の活動拠点で、美術館・博物館としての機能を持つメディアセンター。デジタルアートやデジタル技術を日常生活に結びつけた体験型の空間になっている。



リンツアートルテ
リンツ発祥の焼き菓子で、レシピが現存する世界最古のケーキとされる。(1653年)



古典派の神童・モーツァルト (1756-1791年)の旧宅が残る
ハイデン、ベートーヴェンと並んでウィーン古典派三大巨匠の1人と呼ばれる。モーツァルトが作曲した「交響曲第36番」は通称「リンツ」と呼ばれる。



ペストリンクベルク
リンツ郊外にある標高539mの山で、ランドマークのひとつ。印象的な巡礼教会が山頂にそびえる。

ハウプトプラッツ広場
バロック建築の建物に囲まれ、欧州一の規模を誇る中央広場。中央には、18世紀にリンツが見舞われた3つの災難(ペスト、大火、トルコ軍の侵攻)の終息を記念して建てられた「三位一体記念柱」が建っている。



人口：約20万人(2016年1月現在)
面積：96.048km² 公用語：ドイツ語
姉妹都市：リンシェーピング(スウェーデン)、リンツ・アム・ライン(ドイツ)、チェスキー・ブジェヨヴィツェ(チェコ)、成都(中国)、ガベス(チュニジア)、カンザスシティ(アメリカ)、光陽市(韓国)、モデナ(イタリア)、タンペレ(フィンランド) ほか

本市と姉妹都市になったリンツは、欧州文化都市*に選定されるほど芸術文化が根付くまち。世界の有名都市とも姉妹都市を結ぶリンツ。その街並みには、至るところにアートがちりばめられ、伝統や歴史だけでなく近代都市の様相を醸し出す。リンツは一体どういうまちなのか、少しだけのぞいてみよう。

“異”を認め、受け入れることが最も大切では――

Profile
リンツ在住のピアニスト。国立音楽大学ピアノ科卒業後、ドイツの音楽大学で研鑽を積み、2002年まで教鞭をとったほか、演奏家としても活動を行う。今回の調印式にあわせて来日。レオニード・クロイツァー賞受賞。

Maki Namekawa



なめかわ まき
滑川 真希氏

リンツは、一言でいうと「ほっこり」という印象でもとても安心感があり、落ち着くまちです。まちの芸術文化の象徴ともいえるアルスエレクトロニカ・センターを拠点に、世界中から多くのクリエイターやアーティストが集まります。そういった意味でも、リンツは芸術や文化の育成に力を注いできたと言えると思います。

ただ、一つ重要なことは、文化は上の方で育つものではないということ。格式の高い場所で、緊張しながらコンサートを聴くことが文化ではありません。夏には草原で音楽を演奏したり、まちかどで何かをやったり、そうした日常に散らばる小さなことが、いずれ文化になります。私は、

そういった文化と人との距離を縮めたくて、日々活動しています。

リンツがウィーンとは異なり都会ではないように、那須塩原も東京とは異なり都会ではない。そのような環境で生まれる地域に特有の文化があり、それを大切にしなければなりません。東京では出来ないことが、ここ那須塩原では出来る。決して大きなことをする必要はなく、小さなことをコツコツ積み上げることが大切です。

これからは、異なる文化の人たちと関わらずに生活することはありえません。どのように受け入れていくか、それには異なる文化を理解し、自ら体験していくことが最も大事だと思っています。



欧州のオーストリア共和国・オーバーエスターライヒ州に位置する商工業都市。リンツ。ウィーン、グラーツに次ぐ国内第3の都市であり、気候は湿度の低い大陸性気候で日本の北海道に似ている。教会などの歴史的建造物が多く、中世の街並みを残す美しさが観光客にも人気だ。芸術・文化の盛んな都市としても知られ、平成21年度には

オーストリアでは2番目の欧州文化都市に選定された。リンツは4つの大陸に19の姉妹都市を持ち、それぞれ交流の絆を深めてきた。積極的な交流の裏には、共同プロジェクトを展開している場合もある。その具体的な中身は、自然環境保全や医療・技術開発。関心が高いこれらのプロジェクトは、互いの都市の人々のつながりを強め、各分野の発展に利益をもたらしている。

Linz

*欧州連合が指定した加盟国の都市で、1年間にわたり集中的に各種の文化行事を展開する事業。